

【File No. 31 | 山岡町のイワクラ やまおかちょうのいわくら 恵那市山岡町全域】



山岡町のイワクラの一つ。その大きさに圧倒される

イワクラとは「磐座」と書き、はるか昔の時代に神が宿る神体として信仰の対象となっていた岩のことである。

かつては、イワクラから依り代（ヒモロギと言う）へ神を降臨させ神事を執り行うなど人々の信仰の中心となっていた。しかし、神社が建てられ本殿が常設されるようになると、多くの神体は本殿の中に安置されるようになった。その結果、人々の信仰の対象は神体そのものから遠のき、神社という建物・場所へと移り変わっていった。

山岡町にはイワクラと見られる巨石群が多く存在しており、豊穰や子孫繁栄を祈っていたと考えられている。野田・別荘・奥小屋・源太洞・雨洗美・石戸神殿の巨石群は観光地として活用され、観光マップも作成されている。

ひとロメモ

イワクラへの信仰は自然崇拝の一種であり、岩の他に大樹や山、島などを神体としてあがめているところもある。市内では、笠置山や上矢作町の弁慶杉などがそれに該当する。一度、これらのパワースポットを訪れてみてはいかが。

恵那写真館

私の大好きな1枚

撮影地：飯地町金山  
沢尻集会所近く

飯地町 安田利幸さん



10月下旬から11月上旬までが見ごろ。県道が沢尻川をまたぎ大きくUターンしているため、ハナノキを前方からと真下から見ることができ、ドライバーの目を楽しませています。



天満宮下ハナノキの紅葉

「恵那写真館」は今回が最終回となります。これまで協力いただいた皆様、愛読いただいた皆様、ありがとうございました。

次号は  
1月1日号

発行日は  
12月21日(月)です  
12月15日号は発行し  
ません



広報えな No.256

2015年(平成27年)

12月1日発行

発行 恵那市役所/編集 総合政策課広報広聴係  
〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1  
☎(0573)26-2111/☎26-2155/(IP電話)050-5808-9521  
<http://www.city.ena.lg.jp/> ✉info@city.ena.lg.jp

『広報えな』12月1日号、  
1部当たりの印刷経費は  
約13.2円(税込み)です。



◀市ウェブサイト  
(閲覧用QRコード)  
あなたの知りたい情報  
を分かりやすく提  
供しています。



◀市メール配信サービス  
(登録用QRコード)

音声告知放送の文字版ページ▶  
(閲覧用QRコード)



『広報えな』は環境に優しい再生紙を使用しています。またインクは石油系ではなく、地球に優しい植物油を使用したもので印刷しています。

